様式－試05／2－1

記 入 例

№

第２０回（平成２９年度）　下水道管路管理 主任技士　受験申込書

作成日：平成 29年　4月　6日

公益社団法人日本下水道管路管理業協会　会長殿

下水道管路管理主任技士認定試験の受験をしたいので関係書類を添えて申し込みます。

受験番号※		申込者 ■会社申込（ 4名） □個人申込 受験票送付先 ■ 自宅 □ 勤務先	写真貼付欄
ふりがな	かんろ　じろう	生年月日	糊付けはしっかりとし、剥落時の対策のため氏名、勤務先を裏面に記入して下さい 縦４cm×横３cm（履歴書サイズ）
氏　名	管路　二郎	(昭和)・平成 51年 2月 1日（ 41 才）	
勤務先名	■ 管路協の会員　□ 一般 株式会社 ジャスコマ	実務経験年数 9 年	
自宅住所	〒 351－0001	(都道府県名) 埼玉県	
	(市区町村名,町名,字名,番地) 朝霞市 上内間木 761		
	(建物名,部屋番号,その他)		
	電話番号： 048（ 456 ） 2480		
勤務先住所	〒 101－0032	(都道府県名) 東京都	
	(市区町村名,町名,字名,番地) 千代田区岩本町 2-5-11		
	(建物名,部屋番号,その他) 岩本町T･Iビル 3階		
	電話番号 03（ 3865 ）3461	FAX 番号 03（ 5809 ）2615	
受験資格	※以下いずれかを選びそれを証する証明書もしくは書面の写しを添付して下さい。 □ ①技術士、技術士補　（上下水道部門・選択科目：下水道） □ ②日本下水道事業団 下水道技術検定試験(1種・2種・3種)合格証番号 第＿＿＿＿号 ■ ③日本下水道事業団 下水道管理技術認定試験(管路施設) 合格証番号 第 KXX-XXX 号		
学科試験	□ 受験　■ 免除	※1.上記「受験資格」にて①,②で申込みの方は「受験」の□を、③で申込みの方は「免除」の□を塗り潰して下さい。 ※2.平成28年度学科試験に合格の方は「免除」の□を塗り潰して下さい（平成28年度の合否通知の写しを必ず添付して下さい）。	
実地試験	■ 受験　□ 免除	※1.実地試験の受験は必須です（※2の場合を除く）。 ※2.平成28年度実地試験に合格の方のみ「免除」の□を塗り潰して下さい(平成28年度の合否通知の写しを必ず添付して下さい)。	
管路管理技士登録証	※総合技士、専門技士各部門の登録証を持っている方は、その写しを添付して下さい。 下水道管路管理技士 登録証番号 第 070XXX 号		
試験地	【一箇所のみ記入】 □札幌　□仙台　■東京　□名古屋　□大阪　□広島　□福岡		

（注）太枠内はすべて受験者本人が記入し、該当する箇所（□内）を塗りつぶして下さい。

《郵便振替払込金受領書のコピーはこの申込書の裏面に剥がれないように貼り付けてください》

2017/02

様式－試05／2－2

記 入 例

主 任

実務経歴証明書

受験申込者　管路　二郎

上記受験申込者は、下水道管路管理業務に携わった実務経験年数が５年以上であり下記の代表的な管理業務に従事したことを証明します。

平成　29　年　4　月　6　日

勤務先名　株式会社　ジャスコマ

代表者名　代表取締役　管路　太郎　（代表印）

従事した期間（1年につき1件）	上段：業務（工事）名 下段：主な内容	業務（工事）場所
平成 24年 4 月 ～ 平成 24年 6 月	○○管内下水道管渠更生工事 ○○工法　本管（φ250～400）300m、取付管（φ150）20 箇所 ○○工法　マンホール防食 5 箇所	○○市○○区
平成 25年 12月 ～ 平成 26年 2 月	災害復旧及び技術指導 下水道維持管理の総合指導、清掃車及びテレビカメラ車の操作指導、安全衛生講習の実施	○○県
平成 26年 11月 ～ 平成 27年 1 月	下水道管路施設テレビカメラ調査業務委託 管内洗浄工（φ250）3000m、本管調査工（φ250）3000m、取付管 420 箇所	○○町
平成 27年 5 月 ～ 平成 27年 7 月	○○町公共下水道管渠清掃･調査･補修工事（第○工区） 清掃工（φ250～450）1300m、テレビカメラ調査工（φ250～300）150m、注入工法（φ250～300）15 箇所、Vカット工法（φ450）2 箇所	○○町
平成 28年 10月 ～ 平成 28年11月	○○幹線機能耐久調査業務委託 コンクリート管渠（φ2000）劣化診断　延長 3000m	○○市

（注１）１年につき１件（計５年分）を**受験者本人が記入**して下さい。

（注２）公共団体、公社等の方は従事した業務内容を具体的に記入して下さい。

主 任

写真票及び受験手数料払込金額表

受験番号※		
ふりがな	かんろ　じろう	性別
氏　　名	管路　二郎	男・女
生年月日	昭和・平成51年　2月　1日	

試 験 地	東　京

管路協使用欄※

出欠状況	学科	
	実地	

写真貼付欄

糊付けはしっかりとし、剥落時の対策のため**氏名、勤務先**を裏面に記入して下さい

縦４ｃｍ×横３ｃｍ
（履歴書サイズ）

受験分類 該当□欄を塗りつぶす	受験手数料		払込金額
	会　員	一　般	会員・一般
□ 学科試験　※１	３,１００円	３,６００円	― 円
■ 実地試験　※２	６,２００円	７,２００円	6,200 円
□ 両方免除　※３	２,１００円	２,６００円	― 円
合　　計			6,200 円

※１　受験申込書の受験資格が**「①技術士、技術士補」「②日本下水道事業団 下水道技術検定試験(1種・2種・3種)」で申込みの場合**は、学科試験の**受験が必要**です（平成２８年度の試験で学科及び実地試験を受験し、実地試験のみ合格の再受験者を含む）。

また、**「③日本下水道事業団 下水道管理技術認定試験（管路施設）」で申込みの場合**は、学科試験の**受験**が**免除となり不要**です。

※２　平成２８年度の試験で**実地試験に合格した方を除いた全ての受験者が必須**です。

※３　平成２８年度の試験で**実地試験に合格**し、かつ、**日本下水道事業団「下水道管理技術認定試験（管路施設）」に合格**した方が対象です。

記入上の注意事項

（注１）**太枠内**はすべて**受験者本人が記入**して下さい。

（注２）黒字のボールペンを使用して下さい。

（注３）※欄は記入しないで下さい。

****

管路協使用欄※